

●●●●=必ず記入 ○○○○=計画に応じて該当するところを記入

- 1 当該学年・学期等における探究課題 《市の主要産業・身近な自然とそこに起きている環境問題》
- 2 単元名 『井原市を支える人々 ～井原市の環境・経済・観光～』（全30時間=実施時期：7月～12月）
- 3 単元のねらい \*本単元で特に身に付けさせたいと考えている資質・能力と、それを身に付けさせるための仕掛け（主な素材・活動等）を明確に

井原市の施設見学を通して、市の産業への関心を高める。また、井原市には、産業発展の他に、環境保全に尽力している人々がいることにも気づき、これからの井原市の産業や環境を守るために自分たちにできることを考え、井原市を大切にしていこうとする気持ちを育む。

4 主な活動とふるさと井原の「もの」「ひと」「しごと（こと）」との出逢い・関わりの仕掛け、引き出したい子どもの姿

		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		・井原市で有名なものについて、知っていることを話し合う。	・井原市の観光業や繊維産業について、見学を通して知る。 ・他教科とも関連させて、環境を守るために働いている人々がいることを知る。	・調べたものを整理し、井原デニムのよさを広めるために自分たちにできることを考え、実践する。	・ポスター作成や、商品開発に取り組む
引き出したい姿	いばら愛 <small>(郷土愛と当事者性)</small>	○○○○	井原デニムの魅力に気がつくことができる。	井原市のよさを知るだけでなく、そのよさを守るために自分たちにできることを考えている。	これからも井原デニムのよさを広げていくための意識を高める。
	やり抜く力 <small>(忍耐と向上心)</small>	○○○○	○○○○	課題解決に向けて友達と協力して取り組むことができる。	他学年の児童や地域の方にも内容が伝わるようにポスターを作成する。
	まき込む力 <small>(発信と協働)</small>	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○
仕掛け・工夫	もの	美星天文台 中世夢が原 ジーンズ製品	○○○○	○○○○	○○○○
	ひと	○○○○	井原デニムを使った小物づくりを体験することで井原デニムと小野華子さんに出逢う。	○○○○	○○○○
	しごと (こと)	○○○○	タカヤ商事の見学を通して、井原市で作られているジーンズの素晴らしさを知る。	○○○○	○○○○
アウトプットの工夫		井原デニムを使った小物作りを体験したり、デニム工場見学でジーンズ製品に触れたりすることをきっかけにして、自分たちも井原デニムのよさを広めることはできないかを考え、さらに地域を盛り上げていきたいという思いをもつことができるようにする。より多くの人に知ってもらうために、地域にポスターを貼ったり、調べたことをまとめたものを掲示したりすることをゴールとする。			

5 他教科・領域、学校行事等との関連

社会科 「ごみのしよりと活用」「くらしを支える水」  
理科 「夏の星」  
国語科 「新聞を作ろう」「短歌（書写）」

ふるさと井原魅力発見事業

6 他学年、他校（園）種、外部団体との連携・接続・交流

情報収集において、タカヤ商事へ工場見学へ行ったり、おのはなこ商店の方を招いて、シルクスクリーン体験を行ったりした。

◆単元のねらい「井原デニムについて調べ、地域でさかんなものよさを広げようとする事ができる。」



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- 今年度の4年生は、初めてデニムについて詳しく学習したので、井原市のデニムに興味をもつことができた。
- デニムの特徴やジーンズができるまでの過程をまとめることができた。
- △3年生で、地域のことについてデニムを学習するので、4年生では総合的な学習でどのように広げるのがよいのかを、今後検討していく必要がある。